

様式2 輸出事業計画

※申請者名：フードラボ（株） 品目：サイコロステーキ、牛肉

1. 輸出における現状と課題

○現状

主力商品は牛肉のサイコロステーキですが、国内市場の縮小にともない4年前から海外輸出に活路を見出しました。現在、香港 フィリピン マカオへの輸出実績があります。また、サイコロステーキの顧客からの要望でタイ向けの和牛の出荷も始まりました。

○課題

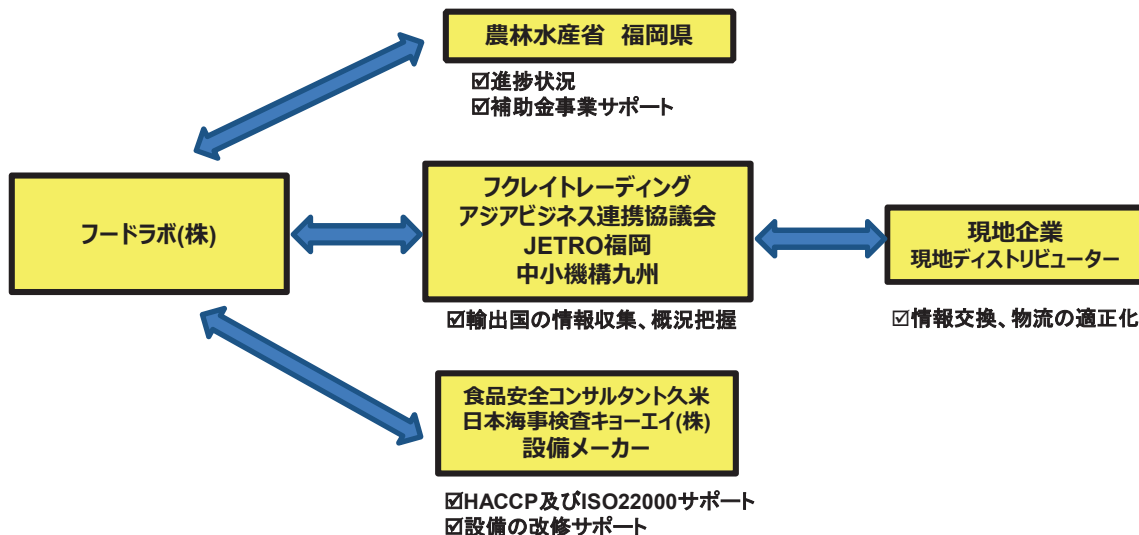
我が社は食品会社として、3年前からHACCPの構築に取り組みしてきましたが、今般海外輸出を本格的に目指すことで輸出国の衛生管理基準に対応する必要性が出てきました。そこで工場内施設の改修及び国際認証のISO22000の取得が喫緊の課題となっています。

2. 輸出事業計画の取組内容

取組み

- 新たな輸出国先の獲得、輸出拡大のためには衛生管理基準及び工場施設の改修が必要と判断します。そのためISO22000国際認証の取得と工場施設改修に取り組みます。
- 既存の販売先顧客と情報を共有し、人脈（商社、JETRO等のシニア）を生かし新規顧客の獲得を行います。
- 新規顧客開拓のために英語版 インドネシア版の会社紹介 商品企画書の作成に取り組みます。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状（2022年度）	目標（2026年度）
輸出額（千円）	172,428	292,000
輸出量（トン）	79	171
輸出国	フィリピン マカオ タイ	フィリピン マカオ タイ インドネシア